

様式第 1 号(第 6 条関係)

西予福子発第104号
令和 6 年 6 月 25 日

総務部総務課長
山崎 徳博 様

福祉事務所子育て支援課長 末盛 桂子

会 議 要 録

名 称	令和 6 年度第 1 回西予市子ども・子育て会議	
事 務 局	西予市福祉事務所 子育て支援課	
	電 話 0894-62-6551	
	F A X 0894-62-6564	
開 催 日 時	令和 6 年 6 月 1 1 日(火) 14 : 00～15 : 30	
開 催 場 所	西予市役所 5 階 大会議室	
出席者	委 員	P T A 代表 原井川英一 保育所保護者代表(私立)井上千尋 (三瓶ひまわりこども園) 児童館利用者 兵頭芽美(宇和児童館) 小学校長代表 西川浩司(宇和町小学校長) 保育所長代表 尾上千恵(野村保育所長) 幼稚園長代表 小野 輝(三瓶幼稚園長) 認定こども園長代表 山田里香 (うわまち未来こども園長) 児童福祉・事業主代表 柿内誠司(西予総合福祉会) 児童福祉・事業主代表 藤原由美(三瓶福祉会) 児童福祉・事業主代表 織田はつみ (西予市野城総合福祉協会) 学識経験者 中野増美(市代表主任児童委員) 学識経験者 樋口志保 委員 12 名
	その他	
	事務局	福祉事務所長 長野静香 子育て支援課 末盛桂子 信宮佳子 兵頭栄治 播間真理子 佐々木ちひろ 岡中栄子 平野穂香 内波姫花 健康づくり推進課 薬師神祥子 学校教育課 桺田寿美子

	まなび推進課	三好和義	行政 13 名 総計 25 名
議事内容(要旨)	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 福祉事務所長あいさつ 4. 委員及び事務局自己紹介 委員の交代について事務局より説明。 5. 協議・報告事項 (1) 西予市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について【資料1】 会長：質疑を求める。 委員：妊婦健診事業、市外の歯科医では受けることはできないのか。また、放課後こどもプラン事業について、学童保育と地域が行っている放課後子ども教室で子供の減少に伴って、今後両方存続するのはかなり厳しい状況ではないかなと思うが市として、どちらの事業を主として今後展開していくのかという現段階の考えでいいので聞かせてもらえたらと思います。 事務局：妊婦歯科健診について、妊婦健診事業は県の医師会と委託契約をして、県内の医療機関全てで受けることができるようになっているが、妊婦歯科検診については県内一律の事業ではなくて市独自で行っている事業となります。現状では西予市と西予市の歯科医師会と西宇和郡の三瓶の歯科医師会と契約して実施している状況です。市の単独事業ということもあり、現在では市内の歯科医と契約して実施している状況なので難しいところです。 事務局：放課後子ども教室は県の補助金を活用して行っている事業です。今後は運営委員会を設置し、それに対して、この地区にはこれが必要だということ所で設置を考えていきたいと思っている。進めていくではなくて、地区からの要望があって、委員会で諮って設置をするかしないかという検討をする方向です。 委員：産後ケアについて事業にないが行わなくなったのか。また1歳半検診とか3歳児検診はあるが5歳児検診は行わないのか。 事務局：産後ケア事業については、令和3年から実施している事業となります。子ども・子育て計画を立てた時には産後ケアが始まっていなかったもので、この事業計画の進捗状況の中に載せていな		

	いという状況です。今年度の見直しを行うため次の計画には載る予定としています。また、西予市では5歳児検診を実施する予定はありません。3歳児検診を充実させていくことが重要かと思っています。本年度から3歳児検診で全ての対象者に対して言語聴覚士による発達相談を実施しており、さらに3歳児検診で、同時にその場で心理士に相談できる相談体制を充実させています。 委員：小中学校教育振興費庶務事業について、支援員の必要数と支援員の配置数が年々大幅に増えていって、令和6年度は必要数に対して配置数が半数の状態だが、実際どのような、支援を受けられない子どもたちがいるということでしょうか。 事務局：障害の程度や学級編成の現状などによって、複数の児童を1人の支援員が対応しているところがある。今年度、適用指導サポートリーダーが宇和町小と明浜小学校、三瓶小に配置した関係で、その先生方にもいろいろフォローをしていただきながら、皆さん必要な人数が支援。週で1回しか支援できない場合もあるんですが、程度に合わせた支援を行うように今年度から進めております。 委員：支援を必要としている子どもたちは年々増えている状況ですが、支援員についてはそんなに増えていない状況です。原則は1人に対して1人の支援員が付くのだが、学年で1人とか、1人が複数の子を見るという場合もあります。違う学級につく場合などもある。週の回数を減らしたり、1時間に複数人を一緒に指導したりするなど工夫して行っている。人数が足りないため来年度何とかしようと動いている状況です。 (2) 西予市子ども・子育て支援事業計画の見直しについて 【資料2】 会長：質疑を求める。 特になし (3) 第3期西予市子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について 【資料3】 会長：質疑を求める。
--	---

	委員：用語解説の「せいよ家庭教育・子育て応援グループ」について、親子参加型イベント、子育てサロンを例として記載してほしい 事務局：例としてそのように記載します。 委員：問 28 について、現在、放課後児童クラブは日・祝は閉所しているが、今後ニーズ調査によって開所する必要があるのか。市の方針を伺いたい。 事務局：今回のニーズ調査は、あくまで潜在的なものの調査となります。調査結果により日曜・祝日の利用ニーズが多ければ検討も必要ではありますが、実施するためには提供量の確保をしなければなりません。提供量についてはこちらだけで決めるものではないので、各事業所に相談なく決定することはありません。検討が必要な場合は、相談させていただきます。 (4) その他 ①令和6年度の委員について 会長：質疑を求める 特になし ②人口減少対策事業（西予市の取り組み）について 【資料4】 会長：質疑を求める 委員：西予市で同性パートナーシップのことが運用された場合にも、結婚申請や補助金など支援事業が活用できるように取り計らっていただきたいと思っています。 事務局：大洲市は同性パートナーシップを導入している。ご意見として承ります。 6. 閉 会
備 考	